



次期IPレジストリシステム 開発検討状況のご報告

社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 サトウススム

本日のご説明について

- 前回の連絡会でご意見いただきましたが、JPNICとしての必要性により、次期レジストリシステム開発をフェーズを分けて実施することにいたしました
- 第1フェーズの開発では内部システムを中心とし、指定事業者の業務については一部を除き現行の使い勝手を維持します
- 但し、上記の一部について検討中であり、その点についてご確認させてください
- 指定事業者のインターフェース部分の改変は第2フェーズとして検討を進めていきます

次期システムの目的と JPNICとしての必要性

- ▶ 今以上の業務効率化を実現し、更なるコスト削減を行うため
- ▶ データ／システムセキュリティの更なる向上のため
- ▶ 今後IPv6業務に本格的に対応するため
- ▶ APNICとの業務連携のためのインターフェース強化

これらを実現するためには、現行システムの拡張（プログラムやツールの追加、修正）では困難であり、システム全体の改修、入れ替えが必要

第1フェーズ開発の前提として

- 指定事業者の業務については**一部を除き**現行の使い勝手を維持する
 - 電子メールによる申請受付を主体とし、これまでとほぼ同様の使い勝手を維持する
- IP事業収入の範囲内で賄うことが可能なシステムとする
 - 指定事業者の皆様に対して費用を転嫁せずに実施し、業務の合理化によるコスト削減にて吸収する
- 上記を前提として、JPNICとしては第1フェーズの開発を進めていきます

本件の開発を実施することで、JPNICサービス全体の質を向上し、指定事業者の皆様へのメリットに繋げていきます

皆様に確認したいこと

一部業務に影響する点＝JPRSドメイン名レジストリシステムとの共有部分を分離することにより指定事業者側に発生する影響

➤ 現状

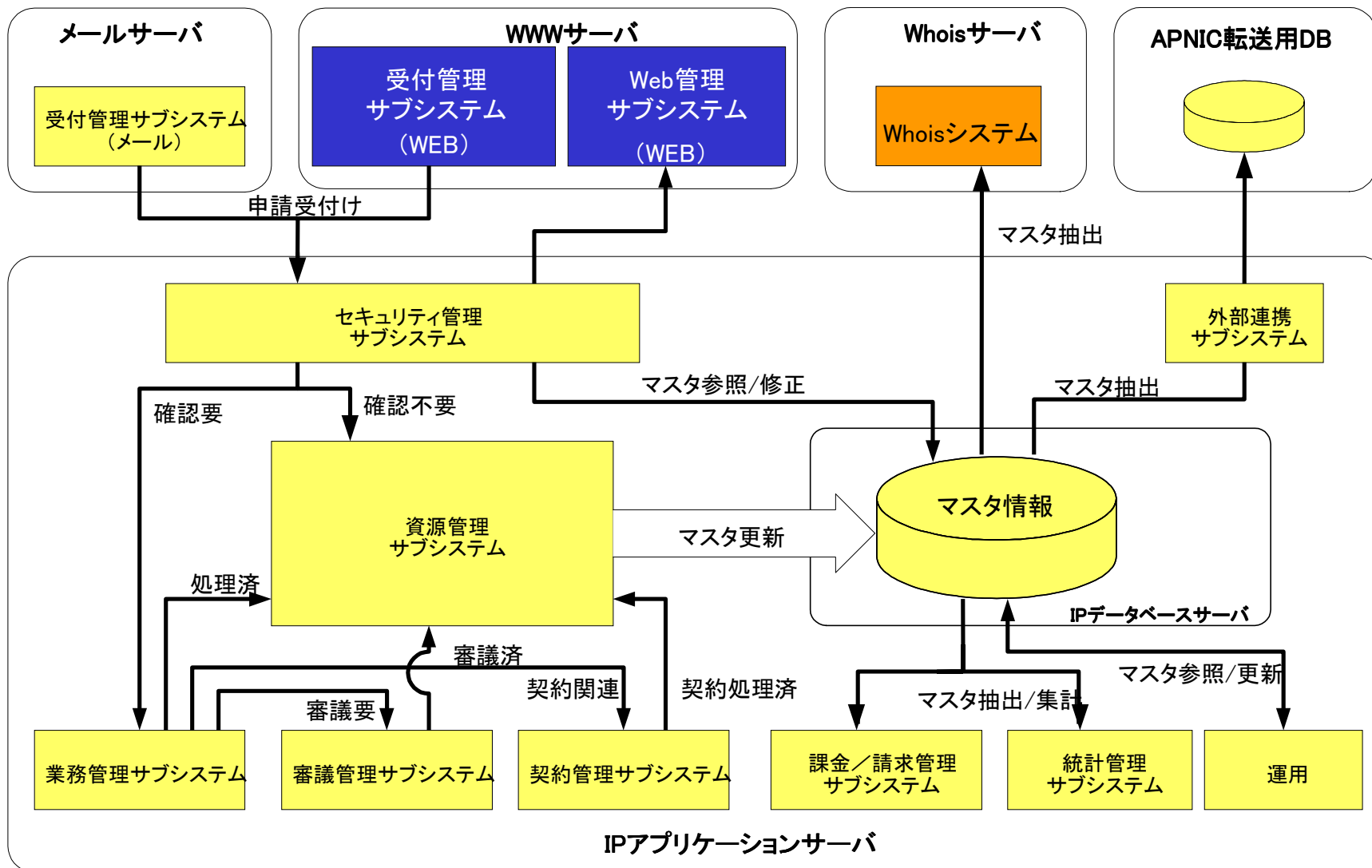
- － JPRSが運用するシステムでドメイン名、IPが共存している
- － 個人情報を共有しており両方のリソースを同じハンドルで管理している(個人情報以外のデータはそれぞれに帰属)
- － Whoisもドメイン名、IP両方が検索可能

システムを分離することにより、Whois、及びNICハンドルが分かれる形となりますが、指定事業者の皆様にとどの程度の不都合が生じるか、ご意見をお聞かせください

<JPNICとしては>

- ✓出来る限り利便性を損なわない形で、ドメイン名/IPの業務に最適化されたシステムを目指したい
 - ✓システム的には分離するがインターフェースを共通化する方向を検討中
- ✓法的要求に対応すると共に管理責任を明確化する必要があるため、個人情報は分離していきたい
 - ✓現在のNICハンドルを両方で継続使用するが、更新は別々になる方向で検討中

現在検討中の開発範囲



現在検討中の開発範囲（続き）

■ 第1フェーズ範囲（内部機能）

- 主に業務システムの新規構築などシステム内部の変更
- この段階では申請方式等の大きな変更はしない

■ 第2フェーズ範囲（指定事業者／申請者向け機能）

- フェーズ1以降に着手を検討
- 指定事業者の皆様の要望を広くお伺いし、最大限ニーズをくみ上げて、詳細を決めていく予定

■ whois

- 構築を前提として、JPRSとシステム連携方法について検討中
- 実施する場合は第2フェーズにて対応予定

現在検討中の開発範囲（続き）

▶ 第2フェーズについて

– 現状下記のような機能について検討しております

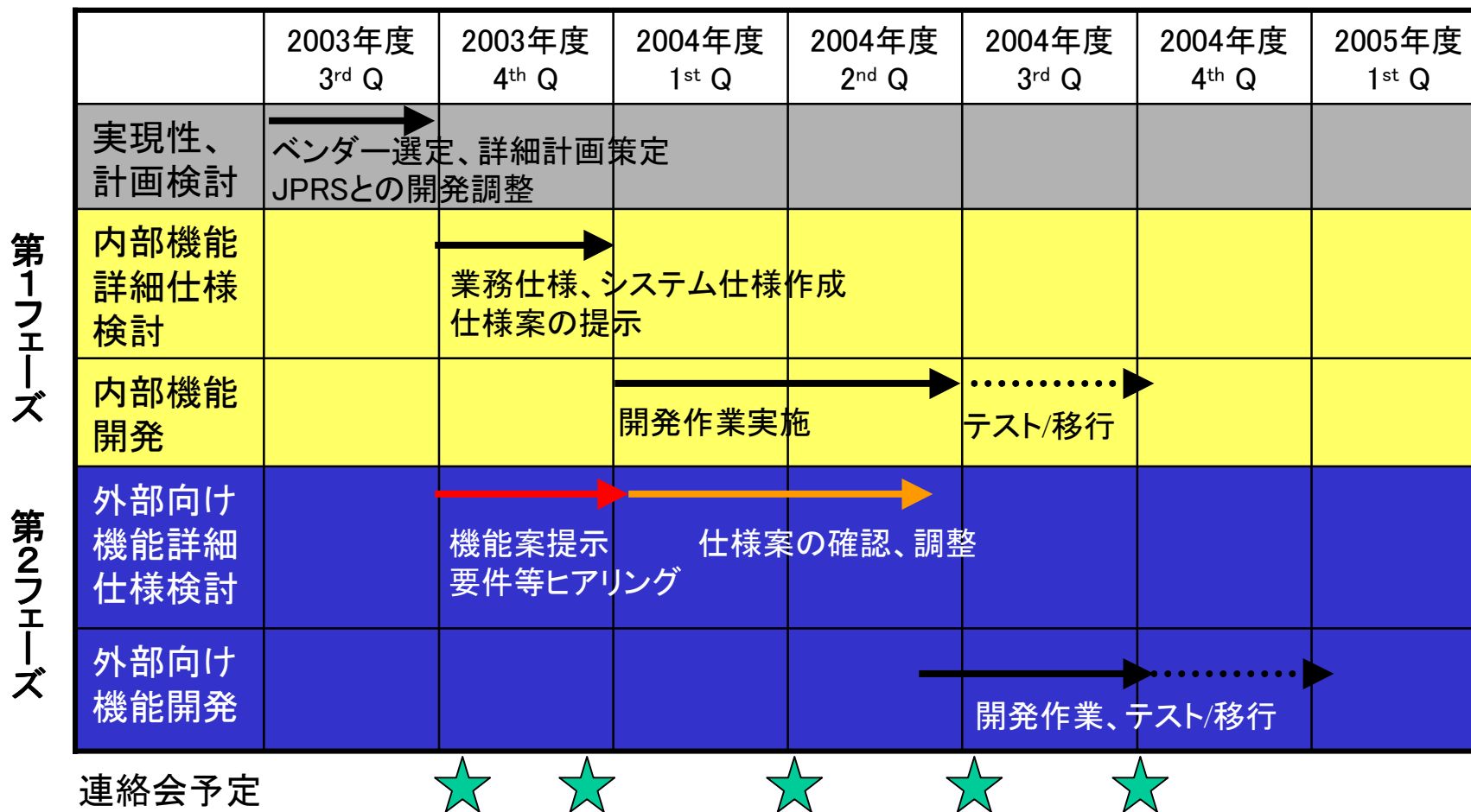
- Web管理機能
- Web申請機能
 - 指定事業者情報詳細
 - 利用率、割当状況、課金、更新履歴など
 - 各指定事業者毎の個別情報をオンラインで確認、更新可能にする

※メール申請受付は引き続き利用可能とする予定

詳細仕様および他の要望機能については、後述するヒアリング期間にご意見をお聞かせください

計画案と今後の進め方

計画案（概要）



計画案と今後の進め方（続き）

- 第2フェーズについてご意見をお伺いする期間を3ヶ月間設定
 - 第2フェーズの指定事業者向け機能要件について意見を伺う期間を2004年1月～3月末までの3ヶ月間設定します
 - 期間中、指定事業者にオープンなMLで意見交換を行いたいと思います
 - 3、4月頃に連絡会を開催し、要件のとりまとめを行う予定です
 - その後7月までの期間で仕様案の調整を行います
 - 7月頃に連絡会を開催し、指定事業者向け機能の最終調整を行う予定です

計画案と今後の進め方（続き）

▶ 計画案について

- 第1フェーズの完了を2004年度第3四半期までを目標
- 第2フェーズについては現時点では、2004年度末頃の完了を想定
- 最終的な移行完了まで現行システムは稼働予定

計画案と今後の進め方（続き）

➤ 今後の進め方

- 2003年12月5日(金) 連絡会開催(於:パシフィコ横浜)
 - 開発計画詳細の報告、MLの案内など
- 2004年1月～3月
 - MLにて機能要件ヒアリング
- 2004年3月or4月 連絡会開催
 - 要件の取りまとめ、確認
- 2004年4月～7月
 - 仕様案についての調整(ML等を利用)
- 2004年7月頃 連絡会開催
 - 仕様案についての最終確認

- その後も随時連絡会等で進捗状況を報告します

Q&A



- ・whois、個人情報の分離についてのご意見
- ・計画案と今後の進め方についてのご意見
- ・その他システムに対する機能要望、現行申請手続きに関する要望などをお聞かせください

配布したアンケート用紙にご記入いただくか、sys-opinion@nic.ad.jp宛てに10月31日までにお寄せください。

頂いたご意見については次回連絡会にてご報告させていただきます。

よろしく願いいたします。